



## 国際協力機構（JICA）が発行する 社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資表明

河内長野市は、基金の運用を通じた社会貢献への取組として、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA<sup>※1</sup>」）が発行する「ソーシャルボンド<sup>※2</sup>」への投資を実施いたします。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、社会的使命・役割を十分に果たしていきます。

### <債券の概要>

銘柄：第51回 国際協力機構債券（格付け R&I：AA+、S&P：A+）

発行日：令和元年12月20日

発行額：総額180億円（河内長野市の投資額は1億円）

※1「JICA」とは、開発途上地域等の経済及び社会の開発・復興や経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進や国際経済社会の健全な発展に資することを目的として設立されました。主な業務内容は、政府開発援助（ODA）における二国間援助として、開発途上国への技術協力や有償資金協力、無償資金協力などを行っています。

※2「ソーシャルボンド」とは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。JICA債に関しては、調達された資金は全額がJICAの実施する有償資金協力事業に充てられ、開発途上国の社会課題を解決するための融資に活用されます。

また、JICA債の発行は2016年12月に策定された日本政府の「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」の具体的な施策の1つになっています。



お問い合わせ  
河内長野市 総務部財政課  
電話：0721-53-1111